

1 大阪府のHIV・エイズを取り巻く状況

I. 大阪府のHIV感染者・エイズ患者の状況	<p><目標設定></p> <p>① 「いきなりエイズ率（*1）」の割合を、<u>20%以下</u>に維持（*1）の計算式：1年間の（エイズ患者数 / （エイズ患者数+HIV感染者数））×100</p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>感染症発生動向調査システム、国公表の四半期報告</u></p>																													
	<p><設定値の理由> <u>第8次医療計画における目標値（2024年度から、5年間の実績に基づき30%未満から20%以下に変更）</u></p>																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2016年</th> <th>2017年</th> <th>2018年</th> <th>2019年</th> <th>2020年</th> <th>2021年</th> <th>2022年</th> <th>2023年</th> <th>2024年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大阪府</td> <td>25.5</td> <td><u>28.7</u></td> <td><u>26.1</u></td> <td><u>24.3</u></td> <td><u>21.2</u></td> <td><u>22.6</u></td> <td><u>19.8</u></td> <td><u>21.3</u></td> <td><u>30.8</u></td> </tr> <tr> <td>全国</td> <td>30.3</td> <td><u>29.7</u></td> <td><u>28.6</u></td> <td><u>26.9</u></td> <td><u>31.5</u></td> <td><u>29.8</u></td> <td><u>28.5</u></td> <td><u>30.3</u></td> <td><u>33.4</u></td> </tr> </tbody> </table>		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	大阪府	25.5	<u>28.7</u>	<u>26.1</u>	<u>24.3</u>	<u>21.2</u>	<u>22.6</u>	<u>19.8</u>	<u>21.3</u>	<u>30.8</u>	全国	30.3	<u>29.7</u>	<u>28.6</u>	<u>26.9</u>	<u>31.5</u>	<u>29.8</u>	<u>28.5</u>	<u>30.3</u>
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年																					
大阪府	25.5	<u>28.7</u>	<u>26.1</u>	<u>24.3</u>	<u>21.2</u>	<u>22.6</u>	<u>19.8</u>	<u>21.3</u>	<u>30.8</u>																					
全国	30.3	<u>29.7</u>	<u>28.6</u>	<u>26.9</u>	<u>31.5</u>	<u>29.8</u>	<u>28.5</u>	<u>30.3</u>	<u>33.4</u>																					
II. HIV・エイズの早期発見・まん延防止	<p><目標設定></p> <p>① <u>検査体制（全体、府保健所、chotCAST、クリニック検査、郵送検査）ごとの受検者数の維持あるいは上昇</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>・府保健所：月報、臨床検査所からの実績報告書</u> <u>・その他：委託業者からの実績報告書</u></p>																													

2 大阪府が取り組んでいくHIV・エイズに関する施策

I. 人権の尊重及び個人情報保護	<p>課題（1）<u>NGO等との連携による関係機関・団体（*2）の職員に対するHIV陽性者や個別施策層への理解促進</u></p> <p>（*2）<u>関係機関・団体（ターゲット）：医療・介護福祉関係機関、学校、就労相談機関、企業、行政機関等</u></p>	
	大阪府（府保健所の評価指標は特化して左記に記載：以下同様）	府保健所
	<p><目標設定></p> <p>① <u>HIV陽性者・性の多様性の理解促進のための啓発（U=Uを含む）について、就労相談機関や行政機関等、新しく1機関・団体以上、行う。</u></p> <p>② <u>研修会受講者のU=Uの認知度が高まる（受講前後の認知度の変化を確認）。</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>実績に係る資料</u></p> <p>② <u>研修受講者アンケート結果（受講前後の認知度の変化を確認）</u></p>	

	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>・関係機関・団体ごとの人権に係る情報提供（U＝Uも含む）の回数</u> <u>・関係機関・団体ごとの人権に係ることも含めた研修会（U＝Uも含む）の開催回数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>・関係機関・団体ごとの人権に係る情報提供（U＝Uも含む）の内容及び提供先</u> <u>・関係機関・団体ごとの人権に係ることも含めた研修会（U＝Uも含む）の開催状況及びアンケート結果（意見・感想等）</u></p> <p>② <u>・関係機関・団体ごとの人権に係ることも含めた研修会のアンケート結果（U＝Uの認知度の変化）</u></p>	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>・関係機関・団体ごとの人権に係る情報提供（U＝Uも含む）の回数</u> <u>・関係機関・団体ごとの人権に係ることも含めた研修会（U＝Uも含む）の開催回数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>・関係機関・団体ごとの人権に係る情報提供（U＝Uも含む）の内容及び提供先</u> <u>・関係機関・団体に対する人権に係ることも含めた研修会（U＝Uも含む）の開催状況及びアンケート結果（意見・感想等）</u></p> <p>② <u>・関係機関・団体ごとの人権に係ることも含めた研修会のアンケート結果（U＝Uの認知度の変化）</u></p> <p><根拠データ></p> <p>①②月報（※事業記載欄の修正検討）、H I V検査普及週間及び世界エイズデー前後の実績報告書</p> <p>★月報で把握できない内容は当課より別途照会（必要時）</p>
<p>課題（2）<u>NGO等との連携による府保健所・医療従事者等へのH I V陽性者に対するカウンセリング研修の充実</u></p>		
	<p>大阪府</p>	<p>府保健所</p>
	<p><目標設定></p> <p>① <u>研修会受講者のH I V陽性者に対する理解度が高まる（受講後のH I V陽性者に対する理解状況を確認）</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>研修受講者アンケート結果（受講後のH I V陽性者に対する理解状況を確認）</u></p> <p><量的評価指標></p> <p>① <u>・保健所職員に対するカウンセリング研修会の実施回数</u> <u>・中核拠点病院での「実地研修」（心理的支援に係る内容を含む）の受講期間数・受講者数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>・保健所職員に対するカウンセリング研修会の実施状況及びアンケート結果（成果等）</u></p>	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>各保健所でのカウンセリング技術向上のための取組の回数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>各保健所でのカウンセリング技術向上のための取組内容</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>地方ブロック拠点病院・中核拠点病院・府内自治体との連絡会議に向けて作成する資料への組込を検討（当課より作成依頼）</u></p>

	・中核拠点病院での「 <u>実地研修</u> 」のアンケート結果（意見・感想等）	
	第3版から削除した指標：なし	第3版から削除した指標：なし
II. 府の実情に即したHIV感染の予防及びまん延防止のための施策	課題（1）<u>関係機関・団体（*3）との連携による様々な媒体・機会を通しての正しい知識（*4）の普及啓発及び教育の推進</u> (*3) <u>関係機関・団体（ターゲット）：学校、就労相談機関、企業、行政機関等</u> (*4) <u>正しい知識について：HIV・エイズの基礎的な知識、U=U、感染予防等</u>	
1. 正しい知識の普及啓発及び教育	大阪府	府保健所
	<u><目標設定></u> ① <u>新しい関係機関・団体等（1か所以上）に対して普及啓発を行う、あるいは新しいアプローチ方法で関係機関・団体等（1か所以上）に対して普及啓発を行う。（対象には、一般府民も含む）</u> ② <u>HIV等検査受検者アンケートにおいて、コンドーム使用の割合、感染予防対策をとっている割合、U=Uについて知っている割合が増える（経年的変化を把握）</u> ③ <u>普及啓発・教育を受けた人のU=Uの認知度の上昇（アンケート等で認知度の変化を把握）</u> <u><根拠データ></u> ① <u>実績に係る資料</u> ② <u>HIV等検査受検者アンケート集計結果（※U=Uに係る質問項目の追加必要）</u> ③ <u>事後アンケート等</u> <u><量的評価指標></u> ① ・ <u>関係機関・団体ごとの各啓発資材の配付数</u> ・ <u>イベントごとの各啓発資材の配布数（エイズ予防週間実行委員会や他機関・団体主催イベントも含む）</u> ・ <u>ターゲット別の活用した媒体ごとの啓発の回数</u> ・ <u>啓発資材作製数</u> ・ <u>学校への普及啓発・教育に係るアプローチ回数（動画提供等）</u> ・ <u>教育庁と連携しての職員等向け研修会の開催回数</u> ・ <u>一般府民、関係機関・団体（学校を除く）向け普及啓発の対象ごとの実施回数</u>	<u><量的評価指標></u> ① ・ <u>関係機関・団体ごとの各啓発資材の配付数</u> ・ <u>イベントごとの各啓発資材の配布数（他機関・団体主催イベントも含む）</u> ・ <u>ターゲット別の活用した媒体ごとの啓発の回数</u> ・ <u>中学・高校・大学等との連携による普及啓発・教育の回数</u> <u><質的評価指標></u> ① ・ <u>イベント及び啓発活動の実施状況</u> ・ <u>イベント及び普及啓発における対象者の反応</u>

<ul style="list-style-type: none"> ・SNS広告配信動画の視聴回数・クリック数 ・当課ホームページに掲載している動画の視聴回数（1年間） ・X・Facebookのリーチ数、アスマイル（イベントで活用した場合）の活用数 ・普及啓発における機関・団体との連携回数 ・一般府民向けに「U＝U」について啓発した回数 <p>② HIV等検査受検者アンケートにおける、コンドーム使用の割合、感染予防対策をとっている割合、U＝Uについて知っている割合</p> <p>③ 普及啓発・教育を受けた人のU＝Uの認知度の変化（アンケート等で把握）</p> <p><質的評価指標></p> <p>① 関係機関・団体、一般府民、外国人向けのイベント及び啓発活動の実施状況（U＝Uに関することは特化して記載）</p> <p>①③・関係機関・団体、一般府民向けのイベント及び普及啓発における対象者の反応（U＝Uに関することは特化して記載）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校向け研修会の実施状況（コンドーム、U＝U、行動変容に係る内容等）及びアンケート結果（感想、成果等に係る記述） 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等において実施したアンケート結果（感想、成果等に係る記述） ・中学・高校・大学等向けの普及啓発・教育の実施内容（コンドーム、U＝U、行動変容に係る内容） <p><根拠データ></p> <p>① 月報（※事業記載欄の項目の追加を検討）、HIV検査普及週間及び世界エイズデー前後の実績報告書</p> <p>★①の資料で把握できない内容は当課より別途照会（必要時）</p>
<p>課題（2）関係機関・団体との連携による個別施策層（*5）に対する効果的な普及啓発・情報提供及び府保健所職員の支援スキルの向上 （*5）個別施策層のうち、特にMSM、セックスワーカー、青少年、外国人向け施策を強化</p>	
大阪府	府保健所
<p><目標設定></p> <p>① 個別施策層に対する取組について評価しつつ、いずれかの層に対して、新しいアプローチ方法での啓発・情報提供を行う。</p> <p>② 年1回、府保健所職員に対して、支援スキル向上のための研修会を開催する。</p> <p><根拠データ></p> <p>① 実績に係る資料</p> <p>② 支出命令起案書</p> <p><量的評価指標></p> <p>① ・NGO等と連携した個別施策層向け啓発活動・情報提供の回数（個別施策層ごと）</p>	<p><量的評価指標></p> <p>① 個別施策層向け啓発活動・情報提供の回数</p>

<p>・個別施策層（MSM. SW）への支援を担う府保健所職員の資質の向上を目的とした研修会の開催数</p> <p>② 府保健所職員向け個別施策層への支援スキルの向上のための研修会の回数</p> <p><質的評価指標></p> <p>① NGO等と連携しての個別施策層向け啓発活動・情報提供の実施状況（対象者の反応等も含む）</p> <p>② 個別施策層（MSM. SW）への支援を担う府保健所職員の資質の向上を目的とした研修会の実施状況及びアンケート結果（感想、成果等に係る記述）</p>	<p><質的評価指標></p> <p>① 個別施策層向け啓発活動・情報提供の実施状況（対象者の反応等も含む）</p> <p><根拠データ></p> <p>① 月報（※（1）に記載のとおり、事業記載欄の項目の追加を検討）</p> <p>★①より把握できない内容は、当課より別途照会（必要時）</p>
---	--

課題（3）医療及び介護福祉の関係機関・団体との連携による医療・介護従事者等への研修会等の充実

大阪府	府保健所
<p><目標設定></p> <p>① <u>医療・介護福祉の関係機関・団体に対して、今まで実施してきた研修会等以外のアプローチ方法を検討し、実行する。</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>実績に係る資料</u></p> <p><量的評価指標></p> <p>① ・医療関係機関・団体との連携による医療従事者向けの普及啓発・情報提供・研修会・会議の開催回数</p> <p>・介護福祉関係機関との連携による介護福祉関連職員向け普及啓発・情報提供・研修会の開催回数</p> <p><質的評価指標></p> <p>① ・医療関係機関・団体との連携による医療従事者向けの普及啓発・情報提供・研修会・会議の実施状況（対象者からの反応、アンケート結果）</p> <p>・介護福祉関係機関との連携による介護福祉関連職員向け普及啓発・情報提供・研修会の実施状況（対象者からの反応、アンケート結果）</p>	<p><量的評価指標></p> <p>① ・医療関係機関・団体との連携による医療従事者向けの普及啓発・情報提供・研修会・会議の開催回数</p> <p>・介護福祉関係機関との連携による介護福祉関連職員向け普及啓発・情報提供・研修会の開催回数</p> <p><質的評価指標></p> <p>① ・医療関係機関・団体との連携による医療従事者向けの普及啓発・情報提供・研修会・会議の実施状況（対象者からの反応、アンケート結果）</p> <p>・介護福祉関係機関との連携による介護福祉関連職員向け普及啓発・情報提供・研修会の実施状況（対象者からの反応、アンケート結果）</p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>・月報（※（1）に記載のとおり、事業記載欄の項目の追加を検討）、H I V検査普及週間及び世界エイズデー前後の実績報告書</u></p>

		<p>・<u>地方ブロック拠点病院・中核拠点病院・府内自治体との連絡会議に向けて作成する資料</u> (当課より作成依頼)</p> <p>★①の資料より把握できない内容は当課より別途照会 (必要時)</p>
	<p>第3版から削除した指標：</p> <p>・府ホームページや携帯サイト等へのアクセス数 (府のホームページにはH I Vや梅毒について様々な内容を掲載していることから、アクセス数だけでは評価しにくい。ため、動画 (U=Uの説明も含む動画あり) の再生数を評価指標とした。府のホームページは携帯からも確認できるため、携帯サイトについては廃止)</p>	<p>第3版から削除した指標：</p> <p>・保健所ホームページ等へのアクセス数 (様々な内容が掲載されていること、保健所によってH I Vに関する掲載内容が異なることから、アクセス数のみで評価するのは難しいため削除)</p>
2. 検査・相談体制の充実	課題 (1) 希望者への検査前相談の機会を設けることによる必要かつ十分な情報に基づく意思決定のうえでの検査の実施	
	大阪府	府保健所
	<p><目標設定></p> <p>① chotCAST・府保健所：検査の満足度 「質問しやすい雰囲気」(話し方・言葉づかい) 及び「安心できる雰囲気」は95%以上、「プライバシーの保護」は90%以上を維持</p> <p>② <u>クリニック検査事業及び郵送検査事業の受検者アンケート結果により相談対応・検査のスキームを改善する。</u></p> <p>③ <u>chotCAST・クリニック検査事業・府保健所における PrEP の情報提供の状況を把握する。</u></p> <p><根拠データ></p> <p>①②委託先へのメールあるいは紙面での聴取</p> <p>③受検者アンケート結果 (集計：委託先)</p> <p><設定値の理由></p> <p>① ・chotCAST：2024.4～2025.3の集計結果に基づく ・府保健所：2020～2024年度の集計結果に基づく</p> <p><量的評価指標></p> <p>① ・<u>検査に対する満足度 (満足度が高い割合)</u> ・<u>chotCAST・クリニック検査：PrEP (暴露前予防) 実施目的の受検者数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>② <u>・クリニック検査事業：受検者アンケート結果 (相談対応・情報提供に係る意見・感想)</u></p>	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>PrEP (暴露前予防) 実施目的の受検者数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>PrEP (暴露前予防) に係る情報提供の実施状況</u></p> <p><根拠データ></p> <p>④ <u>H I V等検査受検者アンケート (PrEPに係る質問項目の追加必要)</u></p>

	<p>・郵送検査事業：アンケート結果（ろ紙血の準備に係る結果、相談対応・情報提供に係る意見・感想）</p> <p>③ <u>chotCAST・クリニック検査事業：PrEP（暴露前予防）に係る情報提供の実施状況</u></p>	
<p>課題（２）検査結果が陽性と判明した人に対して、早期治療・発症予防のために、確実に医療機関及び相談機関（必要時）につなげる</p>		
<p>大阪府</p>		<p>府保健所</p>
<p><目標設定></p> <p>① <u>H I V陽性判明者へ紹介可能な拠点病院や相談機関の情報について、最新情報を入手しておく</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>・H I V陽性向け啓発冊子「たんぼぼ」</u> <u>・拠点病院診療案内</u> <u>・G-MIS の各拠点病院の診療情報</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>・たんぼぼの発行状況</u> <u>・拠点病院・相談機関の整理状況</u> <u>・府保健所への最新情報の提供状況</u></p>	<p><質的評価指標></p> <p>① <u>H I V陽性者告知状況・医療機関への紹介状況</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>該当保健所への問い合わせや、府保健所職員対象のカウンセリング研修でのH I V陽性事例の検討の機会により把握</u></p>	
<p>課題（３）NGO等との連携による個別施策層に対する検査及び相談の機会の拡大</p>		
<p>大阪府</p>		<p>府保健所</p>
<p><目標設定></p> <p>① <u>各検査のターゲットである個別施策層に対する広報を、一つ以上の新しい方法で行う。</u></p>		

	<p><u><根拠データ></u> <u>実績に係る資料</u></p> <p><量的評価指標></p> <p>① <u>・chotCAST・クリニック検査事業：医療通訳者利用者数</u> <u>・chotCAST・クリニック検査事業：外国人受検者数</u> <u>・chotCAST・郵送検査：個別施策層等（MSM、お金を介しての性交渉歴有の人）の受検者割合</u> <u>・クリニック検査事業：新規受検者数の割合</u> <u>・クリニック検査事業：当課のホームページ（2種類）を情報源として受検した人の割合</u> <u>・レディースデー検査：お金を介しての性交渉歴有の人の受検者割合</u> <u>・チャーム：外国人電話相談・LINE相談（2026年度より開始）の利用者数</u> <u>・チャーム：HIV総合相談窓口SO・SO・SOの利用者数（当課より、就労・介護・生活面での相談対応について協力依頼）</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>・クリニック検査：アンケート結果（検査に対する意見・感想）</u> <u>・医療通訳者派遣事業の実施状況</u> <u>・クリニック検査・外国人電話相談等の実施状況</u> <u>・クリニック検査・レディースデー検査の広報の実施状況</u> <u>・各種検査におけるNGO等との連携状況</u> <u>・HIV総合相談窓口SO・SO・SOの実施状況</u></p>	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>・HIV等検査における個別施策層等（MSM、お金を介しての性交渉歴有の人）の受検者割合</u> <u>・HIV等検査における外国人（日本語以外の言語での対応を要した人）への対応数</u></p> <p><根拠データ> HIV等検査受検者アンケート、月報</p>
	<p>第3版から削除した指標： <ul style="list-style-type: none"> ・chotCAST とクリニック検査事業の陽性者数（データとして把握は行いが、現状としては受検者数及び「いきなりエイズ率」で評価する） ・検血におけるHIV陽性検体数（注視していく必要はあるが、年間2件程度まで減少しているため、指標としては用いない） 状況がみられるため、評価指標としては用いない） </p>	<p>第3版から削除した指標： <ul style="list-style-type: none"> ・保健所のHIV等検査の陽性者数（データとして把握は行いが、現状としては受検者数及び「いきなりエイズ率」で評価する） ・電話・来所等での相談件数（課題に沿った指標でないため削除） ・HIV陽性者への告知後前後の所内カンファレンスの実施状況（陽性者が出た場合は必ず行っているため指標としては用いない） </p>

3. 発生動向調査等による府内の状況把握並びに調査研究の推進発	課題(1) 多様な媒体によるHIV及び性感染症発生動向等の結果・評価の府民等への情報提供の徹底	
	大阪府	府保健所
	<p><目標設定></p> <p>① <u>大阪府におけるエイズに係る発生動向についてまとめ、ホームページ及びそれ以外の媒体を1つ以上活用して公表する。</u></p> <p>②</p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>・ホームページへの掲載状況</u> <u>・実績に係る資料</u></p> <p><量的評価指標></p> <p>① <u>・情報提供先の数</u> <u>・活用した媒体数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>・情報提供先及び活用した媒体の種類</u> <u>・情報提供の内容</u></p>	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>・情報提供先の数</u> <u>・活用した媒体数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>・情報提供先及び活用した媒体の種類</u> <u>・情報提供の内容</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>月報(※事業記載欄の項目の追加を検討)、HIV検査普及週間及び世界エイズデー前後の実績報告書</u></p> <p>★①より把握できない内容は当課より別途照会(必要時)</p>
	<p>第3版から削除した指標:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月報の集約・分析の実施状況(毎月、ルーチンで実施しているため、評価指標に用いず) 	<p>第3版から削除した指標:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の相談・検査実績の報告実施状況(毎月、ルーチンで実施しているため、評価指標に用いず) ・厚生労働科学研究費補助事業等による調査研究の協力状況(直接、各保健所に協力依頼のある調査研究については、各保健所の判断で実施しており、本庁で感知していないため評価指標に用いず)

Ⅲ. 医療等を提供する体制の確保のための施策 1. 総合的なエイズ医療体制の確保と診療の質の向上	課題（1）拠点病院間の密な連携・機能分担及び拠点病院と一般医療機関との診療連携の推進	
	大阪府	府保健所
	<p><目標設定></p> <p>① <u>H I V陽性者の受入状況が少しずつでも前進するよう、以下の質的評価指標である課題について、エイズ医療委員会や各機関・団体との連絡会議や連携により、一歩ずつでも解決に向けて前進させる。</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① 実績に係る資料、会議記録</p> <p><量的評価指標></p> <p>① <u>一般病院における針刺し事故時のH I V感染予防に対する受け入れ病院数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① ・<u>拠点病院と大阪大阪府医師会との連絡会議（大阪大阪府医師会への委託事業）の実施状況及び連携・機能分担等に係る課題</u></p> <p>・<u>一般医療機関におけるH I V陽性者の併発症の診療受入状況（大阪大阪府医師会が会員向けに定期的に調査を実施）</u></p> <p>・<u>拠点病院と大阪府歯科医師会・地域の協力歯科診療所との連携状況（大阪府歯科連携体制構築事業の運用状況）及びその課題</u></p> <p>・<u>拠点病院と大阪透析医会・地域の協力透析実施医療機関との連携状況（ネットワークの運用状況）及びその課題</u></p>	
2. 連携の強化による良質かつ適切な医療・福祉等提供体制の充実 （※上記の1. と重なる部分は除く）	課題（1）外国人が受診・情報入手に支障が生じることのないように支援を強化	
	大阪府	府保健所
	<p><目標設定></p> <p>① <u>外国人支援団体との連携等により、多言語版の資料（情報提供資料も含む）の更新・作製を1つ以上行う。</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>現物</u></p>	

	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>・chotCAST・クリニック検査事業：外国人受検者数（再掲）</u> <u>・chotCAST・クリニック検査事業：医療通訳者利用者数（再掲）</u> <u>・多言語版の資材等の作製数・更新数・配布数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p><u>・医療通訳者派遣事業の実施状況</u> <u>・クリニック検査・外国人電話相談等の実施状況</u> <u>・多言語版の資材等の内容・提供状況</u></p>	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>・H I V等検査における外国人（日本語以外の言語での対応を要した人）への対応数（再掲）</u></p> <p><根拠データ></p> <p>月報</p>
<p>課題（2）<u>NGO等との連携によるH I V陽性者に対する社会資源の情報提供及び生活相談支援の充実</u></p>		
<p>大阪府</p>		<p>府保健所</p>
	<p><目標設定></p> <p>① <u>関係機関を通じてのH I V陽性者に対する社会資源等の情報提供について、新しい手法（1つ以上）で行う。</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>情報提供資料等の現物、実績に係る資料</u></p> <p><量的評価指標></p> <p>① <u>・要請のあった医療機関・保健所（外国人のみ）に対する大阪府エイズ相談専門員の派遣回数</u> <u>・「たんぽぽ」（H I V陽性者向け冊子）（2年に1回更新）の配付数</u> <u>・チャーム：H I V総合相談窓口SO・SO・SOの利用者数（当課より、就労・介護・生活面での相談対応について協力依頼）（再掲）</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>要請のあった医療機関・保健所に対する大阪府エイズ相談専門員の派遣状況</u> <u>・H I V総合相談窓口SO・SO・SOの実施状況（再掲）</u></p>	<p><量的評価指標></p> <p>① <u>H I V陽性者への支援内容ごとの回数</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>地方ブロック拠点病院・中核拠点病院・府内自治体との連絡会議に向けて作成する資料（当課より作成依頼）</u></p>

	課題（3）保健所を中核とした関係機関・団体との連携による介護・福祉サービスを担う市町村への支援の推進	
	大阪府	府保健所
		<p><量的評価指標></p> <p>① <u>市町村との連携による介護・福祉サービスを担う関係職員に対する研修会・情報提供・支援等の実施回数</u></p> <p><質的評価指標></p> <p>① <u>市町村との連携による介護・福祉サービスを担う関係職員に対する研修会・情報提供・支援等の実施状況</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>月報、HIV検査普及週間及び世界エイズデー前後の実績報告書</u></p> <p>★①より把握できない内容は当課より別途照会（必要時）</p>
	第3版から削除した指標：なし	
3 良質かつ適切な医療等の提供のための人材育成及び活用	課題（1）個別施策層や性の多様性について理解・対応できる人材の確保及び効果的な活用の検討	
	大阪府	府保健所
	<p><目標設定></p> <p>① <u>医療・介護福祉関係機関向け研修会を開催する際には、性の多様性に関する内容を組み入れる。</u></p> <p><根拠データ></p> <p>① <u>実績報告書</u></p> <p><量的評価指標></p> <p>① ・II.1.（3）と同様（※ただし、研修会等の内容に個別施策層や性の多様性に関する内容の有無に焦点をおく）</p> <p>・<u>教育庁と連携しての職員等向け研修会の開催回数（※II.1.（1）の再掲。ただし、研修会等の内容に個別施策層や多様な性に関する内容を含んでいるかどうかに焦点をおく）</u></p> <p>（★毎年度、性感染症を取り巻く情勢に合わせてテーマを検討しているため、上記の内容を組み込まない場合もあり）</p>	<p><量的評価指標></p> <p>II.1.（3）と同様（※ただし、研修会等の内容に個別施策層や多様な性に関する内容の有無に焦点をおく）</p> <p><質的評価指標></p> <p>II.1.（3）と同様（※ただし、研修会等の内容に個別施策層や多様な性に関する内容を含んでいるかどうかに焦点をおく）</p>

	<p>・個別施策層（MSM、SW）への支援を担う府保健所職員の資質の向上を目的とした研修会の開催数（Ⅱ.1.（2）の再掲）</p> <p>・研修等を受講した人材の活用数</p> <p><質的評価指標></p> <p>① ・Ⅱ.1.（3）と同様（※ただし、研修会等の内容に個別施策層や性の多様性に関する内容の有無に焦点をおく）</p> <p>・学校向け研修会の実施状況及びアンケート結果（感想、成果等に係る記述）（※Ⅱ.1.（1）の再掲、ただし、研修会等の内容に個別施策層や多様な性に関する内容の有無に焦点をおく）（★毎年度、性感染症を取り巻く情勢に合わせてテーマを検討しているため、上記の内容を組み込まない場合もあり）</p> <p>・個別施策層（MSM、SW）への支援を担う府保健所職員の資質の向上を目的とした研修会の実施状況及びアンケート結果（感想、成果等に係る記述）（Ⅱ.1.（2）の再掲）</p> <p>・研修等を受講した人材の活用状況</p>	
	<p>第3版から削除した指標：なし</p>	<p>第3版から削除した指標：</p> <p>・管内の教育関係職員等への講習会等実施状況（Ⅱ.1.（1）に中学・高校・大学との連携による正しい知識の普及啓発・教育に関する指標を入れており、現状として、府の保健所については、その項目のみで評価することとする）</p>